

令和2年度事業報告書



社会福祉法人 南小国町社会福祉協議会

阿蘇やまびこネットワーク 

きよらの郷 もやいで つなぐ 福祉の輪

— 目 次 —

はじめに	4
令和2年度重点目標	5
法人運営事業	
1. 法人運営事業	5-10
2. 公共施設の管理運営事業	11
3. 地域支え合い活動の推進	12-16
4. 人材・福祉文化の醸成	16-20
5. 役場・社協・関係機関の一層の連携	21-25
6. 在宅福祉サービス事業	26-28
7. 各種団体等の事務受託と活動への協力・支援	28-30
8. 居宅サービス事業（介護保険・介護予防日常生活支援総合事業・障がい者総合支援法） 地域包括支援センターへの出向	31-34
9. 資料集	
南小国町の福祉概況、福祉環境	35

報告書の構成について

- はじめに
- 重点目標：令和2年度事業計画 重点目標です。

—報告書の見方—

大枠の事業名（担当部門名）

事業名	事業目的	事業概要
小枠の事業名 【担当部署】	事業実施の目的です。	事業の詳細等を記載しております。

地域支え合い活動の推進



ふれあいサロン活動の推進



高齢者の生きがいと健康維持増進
高齢者ミニデイサービス事業

人材育成と福祉文化の醸成



福祉ボランティア教育の推進
障がいに対する正しい理解の啓発



ボランティア活動の推進
中高生等のボランティア活動の実践

行政・社協・関係機関の一層の連携



南小国町民生委員児童委員活動の推進



子育て支援 福祉共育
地域・多機関協働での事業推進

《はじめに》

世界各地で発生しました新型コロナウイルス感染症は、日本国内においても猛威を振るい、全国各地に緊急事態宣言が発令されるなどこれまでに経験したことのない事態が発生し、私たちは新しい生活様式の中で蔓延防止と終息に向けて取り組まなければならなくなりました。しかし未だに感染の勢いは衰えず、先の見えない状況が続いています。

そのようななか、令和2年度も、本会は南小国町と協同して策定した、『第2期 南小国町地域福祉総合実践計画』に基づき、「地域福祉推進の中核的な役割を担う団体」として様々な事業に取り組んでまいりました。また昨年度は第2期計画の中間点でもあり、地域福祉推進委員の方々と会議を重ね、前半3年間の進捗状況を把握し、これからの後半に向けての活動計画を確認いたしました。本会の目標とする「町民の方々がともに支えあい、互いに助け合いながら安心して安全に暮らせる町づくり」の実現に向け、南小国町や地域包括支援センター等と連携し、居宅介護支援・訪問介護・通所介護サービス提供等の各種事業を行っております。

近年は、生活困窮者対策、認知症対策、引きこもり対応、障がい児者支援、子育て支援など福祉課題が複雑多様化し、社協職員に求められる専門性はますます高くなってきました。本会は強い使命感のもと、職員一丸となって町民の皆様の様々なニーズに対応べくいろいろな福祉・介護事業を展開しました。

令和2年度は、コロナ禍のため、従来どおりの活動ができなくなった事業も数多くあり、新たな事業の創出が求められました。さらに、経済も落ち込み町民の生活にも悪影響を及ぼし、熊本県社協からの受託事業として行っている生活福祉資金貸付事業への相談件数が例年より非常に増加し、各関係機関と連携して困窮者等への相談支援業務に努めました。

また、熊本地震から5年が経過し、復興と災害に強い町づくりを目指している中で、令和2年7月豪雨災害によって本町に大きな被害が発生し、被災者支援のために奔走致しました。これまで以上に自然災害の備えに対して、本会に求められる役割はますます重要になってくると思われますので、災害ボランティアセンターの体制整備や福祉避難所の開設・運営体制の整備などに向けて、一人ひとりの力だけで対応するのではなく、関係者相互の情報共有と連携協力、町民全体が互いに支えあって対応できる災害に強い町づくりを目指していきます。

《重点目標》

- (1) 第2期南小国町地域福祉総合実践計画に基づき、地域福祉（地域支え合い活動）を推進していきます。
- (2) 南小国町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画とも調和をとりつつ、介護保険制度の総合支援事業や新しい地域づくりの推進（介護予防・生活支援の充実）などの動向にあわせ、地域包括ケアシステムの充実に向けた地域福祉を推進していきます。
- (3) 地域に潜在し多様化するニーズ・課題を早期に発見し、的確な福祉サービス利用・支援へとつなげていけるように、各関係機関や団体・役場各課と連携強化を図りながら、町民に寄り添ったワンストップ型の相談支援体制づくりに努めます。
- (4) 障がいのある人や認知症などで要介護状態にある人も住み慣れた地域で安心して日常生活が送れるような地域（町）となるように、一人ひとりの困りごとや地域の困りごとを我がこととさせていただけるような地域づくりの構築を推進し、様々な取り組みを周知・啓発していきます。
- (5) 社協会費・寄付金・香典返し・共同募金配分金の使途を会員・町民等に周知し理解を広め、社協会員の募集及び共同募金運動を推進して地域福祉の充実を図るための財源確保に努めるとともに、介護保険事業の安定経営を図るうえで、事業所として更なる職員一人ひとりの資質向上と利用者・家族のご希望に添えるように行政・福祉医療関係者等と連携をとりながら支援致します。

● < 法人 運 営 事 業 >

1. 法人運営事業 （担当部門 事務局）

事業名	事業目的	事業概要
1 役員会・評議員会の開催 【総務】	本会の運営と事業経営を適正に進めていくために法令に基づき必要な予算・決算、事業計画・事業報告等を審議・決定する会議等を開催します。	定款に基づき次の会議等を開催（会場：地域福祉センターりんどう荘） 1 理事会 第1回 令和2年6月3日（水）13:30～15:30 第1号議案 令和元年度（平成31年度）事業報告について 第2号議案 令和元年度（平成31年度）法人会計決算報告及び監査報告について 第3号議案 辞任に伴う後任評議員候補者（案）の推薦について 第4号議案 令和2年度第1回評議員選任・解任委員会の開催（案）について 第5号議案 令和2年度第1回評議員会の開催（案）について 第6号議案 令和元年度（平成31年度）利益相反取引及び会長先決事項の報告について

事業名	事業目的	事業概要
<p>1 役員会・評議員会の開催 【総務】</p>  <p>第1回理事会</p>  <p>第2回評議員会</p>		<p>第2回 令和3年3月4日(木) 13:27~16:05</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和2年度法人会計第1次補正予算(案)について 第2号議案 令和3年度事業計画(案)について 第3号議案 令和3年度法人会計予算(案)について 第4号議案 就業規則の一部改定(案)について 第5号議案 準職員就業規則の一部改定(案)について 第6号議案 登録職員就業規則の一部改定(案)について 第7号議案 給与等支給規程の一部改定(案)について 第8号議案 出向規程(案)の制定について 第9号議案 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改定(案)について 第10号議案 事務局長の解任・選任について 第11号議案 令和2年度第2回評議員会開催(案)について 第12号議案 令和3年度利益相反取引(双方代理を含む)予定について <p>2 評議員会</p> <p>第1回 令和2年6月22日(月) 13:30~15:10</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和元年度(平成31年度)事業報告について 第2号議案 令和元年度(平成31年度)法人会計決算報告及び監査報告について <p>第2回 令和3年3月24日(水) 13:30~14:45</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1号議案 令和2年度法人会計第1次補正予算(案)について 第2号議案 令和3年度事業計画(案)について 第3号議案 令和3年度法人会計予算(案)について 第4号議案 辞任に伴う後任理事の選任について <p>3 監事による監査の実施</p> <p>第1回 監事会(監査) 令和2年5月26日(火) 13:30~16:20 内容: 令和元年度(平成31年度)社協事業執行状況及び社協会計の執行状況に関する会計帳簿、預貯金通帳等財務諸表についての監査を実施</p> <p>第2回 監事会(令和2年度 中間監査) コロナ禍により実施見合わせ</p>

事業名	事業目的	事業概要
		<p>4 その他監査、調査、研修会等の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ■令和2年度 南小国町監査 日時：令和2年 8月5日（水）13：25～14：25 内容：令和元年度（平成31年度）の補助金にかかる監査を実施 ■社会福祉法人指導監査 熊本県北広域本部 日時：令和2年 12月15日（火）及び令和3年 2月18日（木） 内容：組織運営状況、事業実施状況、人事管理・資産・その他の状況・会計経理の状況等 両日ともに新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い延期となる <p>5 評議員選任・解任委員会の開催 第1回 令和2年6月5日（金）9：30～9：50</p> <p>6 その他 理事・評議員・監事の選任にかかる事務</p>
<p>2 福祉サービス苦情解決体制の整備 【総務】</p>	<p>本会が提供する福祉サービスに関する苦情への適切な対応により、福祉サービスに対する利用者の満足度を高め、適切な利用又は提供を支援し、利用者個人の権利を擁護するとともに、実施する福祉サービスの質の向上及び運営の信頼性を高めるために設置します。</p>	<p>本会の福祉サービス苦情解決規程に沿って以下の体制において対応した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 苦情解決責任者の設置 責任者 事務局長 2 苦情受付担当者の設置 担当者 各部門 管理者5名 3 第三者委員の設置及び委員研修 委員：藤堂秀美氏、武田千加子氏、本田久子氏（任期 令和2年2月1日～令和5年1月31日） 第三者委員研修：実績なし 4 第三者委員への報告会（苦情・事故・ヒヤリハット等の事例報告会） 令和2年度の各事業所の事故・ヒヤリハット・苦情等の現況報告については、コロナ禍のため書面による報告を行った。

事業名	事業目的	事業概要										
<p>3 南小国町地域福祉総合実践計画の推進</p> <p>【総務】 【地域福祉推進】</p>  <p>第2回 推進委員会</p>	<p>平成29年度に住民・役場と協力し策定した第2期『南小国町地域福祉総合実践計画』に基づき、地域福祉の充実を図ります。(6年計画)</p>	<p>1 南小国町地域福祉推進委員会の設置 第2期計画の進捗状況の確認と評価及び今後の推進方法への助言、計画内容の見直しと課題の整理を行う機関として、推進委員13名を委嘱し、推進委員会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 第1回 推進委員会 令和2年11月18日(書面審議) ➢ 第2回 推進委員会 令和3年 3月25日 <p>2 南小国町との合同事務局の設置 計画推進のため、南小国町(福祉課)と協働して計画を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事務局会議 実績無 ※福祉課・社協との会議 ● 担当者会議 7回開催 ● 地域福祉に関する役場関係課とのヒアリングの開催 <p>3 推進協力機関 地域福祉総合実践計画推進へのアドバイザーとして、ひとちいき計画ネットワークより助言・提案等をいただき事業推進に努めました。</p> <p style="text-align: right;">会議・事業等への出席・協力回数 3回</p>										
<p>4 組織・職員の資質向上及び職員育成体制の整備</p> <p>【総務】</p>	<p>組織として多様化・高度化する現代社会・福祉課題に的確に対応できる体制を検討・模索・整理します。</p> <p>また、社会人、組織人としての基本的な資質や、専門的な資質の向上をはかり、地域福祉推進を担える社協職員の育成を目指して計画的な職員育成を推進します。</p>	<p>1 職員検討チームの設置(組織強化・業務改善の推進) 職員による検討チームを設置し、事業の改廃(スクラップ&ビルド)・業務内容の見直しなどの業務改善に努めるようにしておりましたが、コロナ禍により未開催。 *毎日、夕方全職員による施設内のアルコール消毒による感染予防の徹底をおこないました。</p> <p>2 管理者会議の実施 局長・次長・係長・各部門の管理者の会議を月2回開催し、行事・事業内容の確認、課題等の検討を行なった。</p> <p>3 職員勉強会の実施 各研修会等で学んだことの共有化・グループワーク・事例検討など、それぞれの専門性を学ぶとともに組織間の共通意識を高めることを目的としておりましたが、コロナ禍により未開催。 *毎日、夕方全職員による施設内のアルコール消毒による感染予防の徹底をおこないました。</p> <p>4 職務を離れて行う育成(Off-J T:Off-the Job Training)の推進</p> <p>(1) 県社協福祉人材・研修センター主催の研修受講</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. 社協職員新任職員研修(在勤3年未満の職員)</td> <td style="text-align: right;">0名受講</td> </tr> <tr> <td>2. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース</td> <td style="text-align: right;">0名受講</td> </tr> <tr> <td>3. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース</td> <td style="text-align: right;">0名受講</td> </tr> <tr> <td>4. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース</td> <td style="text-align: right;">0名受講</td> </tr> <tr> <td>5. 課題別研修 職場リーダーの伝える力向上研修会</td> <td style="text-align: right;">1名受講</td> </tr> </table> <p>*コロナ禍により各研修が見合わせとなりましたので、出張での研修参加1名のみとなりました。</p>	1. 社協職員新任職員研修(在勤3年未満の職員)	0名受講	2. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース	0名受講	3. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	0名受講	4. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	0名受講	5. 課題別研修 職場リーダーの伝える力向上研修会	1名受講
1. 社協職員新任職員研修(在勤3年未満の職員)	0名受講											
2. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース	0名受講											
3. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	0名受講											
4. 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	0名受講											
5. 課題別研修 職場リーダーの伝える力向上研修会	1名受講											

事業名	事業目的	事業概要
<div data-bbox="264 252 622 762" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="197 767 698 847" data-label="Text"> <p>小国郷医療福祉あんしんネットワーク 小国郷オンライン住民フォーラム</p> </div> <div data-bbox="264 930 595 1374" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="206 1378 707 1414" data-label="Caption"> <p>職員による芦北町へ災害ボランティア活動</p> </div>		<p>(2) その他の職員研修等への参加推進 コロナ禍の為、ほとんどが開催中止となった。 生活困窮者自立相談支援事業相談支援員研修会、ひきこもり支援者研修、全国福祉教育セミナー（オンライン）へ参加</p> <p>(3) 阿蘇ブロック社会福祉協議会連合会 社協職員レクリエーション研修会 開催日：令和2年11月8日（日曜） 8名参加</p> <p>(4) 研修等の受講歴の管理</p> <p>(5) 視察研修の受入・職員の派遣等 ①市町村ボランティア活動推進者研修会（実践報告）への職員派遣（令和3年3月5日）</p> <p>5 自己啓発の推進</p> <p>(1) 職員自身による自主学習会・研修会等への自主参加等の推進を図った。 コロナ禍の為、各職員個人での自己研鑽を推奨</p> <p>(2) 資格取得支援 業務遂行に必要な知識や専門性の高い資格取得を支援し、資格取得による質の高い福祉サービスを提供できる職員の育成とモチベーション向上を図り、本会や職員に対する町民からの高い信頼の獲得（イメージ向上）を目指しました。</p> <p>(ア) 職務専念の義務免除・試験対策等による取得支援 社会福祉士、介護福祉士、介護支援専門員など多くの職員が資格を取得することにより、本会や職員への信頼を得られ、職員の資質の向上が図られる資格については、積極的に取得を奨励し、試験やスクーリング、実習等の際の職務専念義務の免除等を行いました。</p> <p>(イ) 介護支援専門員更新の職員へは、職務扱いとして支援し、更新に係る費用を助成（0名更新） 主任介護支援専門員の職員へは、職務扱いとして支援し、研修に係る費用を助成（0名受講） ＊コロナ禍により主任介護支援専門員研修受講は見合わせました。</p> <p>(ウ) 資格取得への支援として、必要な学費・受講料等を貸付する資格取得資金等貸付規程に基づく貸し付けの実績はありませんでした。</p> <p style="text-align: right;">貸付実績 0件</p> <p>(エ) 資格手当の支給 各職員の資格等に応じて資格手当を支給</p>

事業名	事業目的	事業概要																		
<p>5 社協組織強化・ 財政基盤の強化</p> <p>【総務】</p>	<p>法人組織として計画的な強化・経営基盤を固めるために職員一丸となって安定した自主財源の確保、公費助成の活用などの確実な増強に努めます。</p>	<p>1 組織・財政基盤の強化</p> <p>コロナ禍で地域経済が低迷するなかで、地域福祉の充実を図るために社協会費等の募集方法の工夫、各種補助事業の有効活用、収益事業の検討など主体的な財源確保のための努力と介護保険事業の適切な経営管理と財政使途の見直しをはじめ、経費の有効的な活用によって、財政基盤の確立と整備に努めてきた。</p> <p>(1) 社協会費</p> <p>町民の皆様が福祉に参加する制度として社会福祉協議会会費の拠出協力をお願いして、以下のような実績を得る事が出来た。</p> <table border="1" data-bbox="855 464 2150 587"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会費実績</td> <td>527,500</td> <td>558,000</td> <td>506,000</td> <td>528,000</td> <td>480,000</td> </tr> <tr> <td>前年度比</td> <td>△41,000</td> <td>30,500</td> <td>△52,000</td> <td>22,000</td> <td>△48,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 会費の実績・使途は社協だより等にて町民の皆様にご公開しています。</p> <p>(2) 寄付・香典返しの受付</p> <p style="text-align: right;">寄付：94,458円（12件） 香典返し：830,000円（28件）</p> <p>(3) 公費助成などの確保及び増強、経費の有効的な活用・削減の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> イ) 介護職員処遇改善加算 ロ) 熊本県社会福祉振興基金助成金事業（熊本県社協 熊本県ボランティア活動推進事業）200千円 ハ) 令和2年7月豪雨災害ボランティアセンター設置費用助成（熊本県共同募金）130千円 ニ) 熊本県生活困窮者等自立相談支援事業の体制強化事業（熊本県社）2,560千円 ホ) 熊本県 新型コロナ対策補助金 2,966,569円 ヘ) 熊本県 生活困窮者緊急・一時支援事業補助金 180千円 ト) 南小国町補助金 南小国町社会福祉協議会事業補助金 23,000千円 チ) 南小国町補助金 地域福祉センター改修工事補助金 1,617千円 リ) 南小国町補助金 福祉車両購入補助金 311,760円 ヌ) 南小国町補助金 南小国町地域福祉整備事業補助金 1,132,154円 ル) 日本財団・24時間TV福祉車両整備にかかる助成事業等へ申請（落選） 		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	会費実績	527,500	558,000	506,000	528,000	480,000	前年度比	△41,000	30,500	△52,000	22,000	△48,000
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度															
会費実績	527,500	558,000	506,000	528,000	480,000															
前年度比	△41,000	30,500	△52,000	22,000	△48,000															
 <p style="text-align: center;">社協会費事業 地域福祉活動支援(ふれあいサロン活動)</p>		<p>2 法人運営部会の設置（委員5名）</p> <p>諸規程の事前審議及び職員育成や福祉サービス向上などに関して協議検討することを目的に設置</p> <p>委員：平野康則氏、下城孝浩氏、宅野晴美氏、職員代表：穴井由佳氏、事務局長：藤堂伸二氏</p> <p style="text-align: right;">（任期 令和元年9月15日～令和3年9月14日）</p> <p>運営部会の開催 第1回 令和2年12月2日（水）13：28～16：15 第2回 令和3年1月29日（金）13：25～16：10</p> <p>* 就業規則、準職員就業規則、登録職員就業規則、給与等支給規程、出向規程等を理事会・評議員会に議案として上程する前に事前にご意見をいただく場として審議していただきました。</p>																		

2. 公共施設の管理運営事業 (担当部門 事務局)

事業名	事業目的	事業概要																								
<p>1 町有施設の指定管理者受託による管理・運営 【総務】</p>	<p>福祉を推進する事業を積極的に展開するとともに、町内の福祉センター、介護予防施設の利用促進を図り、ボランティア・福祉団体などの町民活動をより活発にし、町の福祉向上及び適切な管理運営に努める。</p>	<p>1 地域福祉センターりんどう荘の管理・運営 (指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日) 地域福祉センターりんどう荘では、通所介護事業、ふれあい福祉相談、各福祉団体等の会議、子育て支援等に利用していただき、以下の実績となった。</p> <table border="1" data-bbox="931 459 2040 600"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成29年度</th> <th colspan="2">平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2">利用件数・利用者数</th> <th colspan="2">利用件数・利用者数</th> <th colspan="2">利用件数・利用者数</th> <th colspan="2">利用件数・利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>266件</td> <td>1,755名</td> <td>292件</td> <td>2,217名</td> <td>247件</td> <td>1,959名</td> <td>121件</td> <td>505名</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※通所介護事業の利用実績は、含まない。</p>	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		利用件数・利用者数		利用件数・利用者数		利用件数・利用者数		利用件数・利用者数		266件	1,755名	292件	2,217名	247件	1,959名	121件	505名
平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度																				
利用件数・利用者数		利用件数・利用者数		利用件数・利用者数		利用件数・利用者数																				
266件	1,755名	292件	2,217名	247件	1,959名	121件	505名																			
<div data-bbox="197 671 685 1038" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="226 1050 633 1082">新型コロナウイルス感染予防対策</p>		<p>2 地域福祉センター清掃管理等 コロナ感染拡大の予防と施設利用者が利用しやすく、安心して利用していただく為に、日常の清掃や施設内のアルコール消毒等による環境整備に努めた。</p> <p>3 施設改修 施設利用者に利用しやすく、優しい施設にすべく改修工事をおこなった。</p> <table border="1" data-bbox="857 887 1608 1129"> <tbody> <tr> <td>施工内容</td> <td>入浴リフト取替工事 (右側写真)</td> </tr> <tr> <td>施工業者</td> <td>アビリティーズ・ケアネット株式会社</td> </tr> <tr> <td>施工費用</td> <td>2,310,000 円</td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td>町補助金1,617,000円 自主財源 693,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="1697 876 2036 1131" data-label="Image"> </div> <p>4 福祉避難所の運営及び避難所の開設に向けた体制整備 災害が発生した際に、高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者が安全に避難生活できるように福祉避難所の設置・運営体制について南小国町との協議に努めた。</p> <p>【福祉避難所開所実績】 ① 令和2年7月豪雨災害時に町の要請に基づき1夜開設し、<u>2組(4名)の方を受け入れた。</u></p> <p style="text-align: right;">南小国町補助金 福祉避難所の運営費補助 35,606円</p>	施工内容	入浴リフト取替工事 (右側写真)	施工業者	アビリティーズ・ケアネット株式会社	施工費用	2,310,000 円	備考	町補助金1,617,000円 自主財源 693,000 円																
施工内容	入浴リフト取替工事 (右側写真)																									
施工業者	アビリティーズ・ケアネット株式会社																									
施工費用	2,310,000 円																									
備考	町補助金1,617,000円 自主財源 693,000 円																									

3. 地域支え合い活動の推進 (担当部門 事務局)

事業名	事業目的	事業概要						
<p>1 ふくし座談会等の開催 【地域福祉推進】</p>	<p>今後自分たちの地域を考え、支え合いを行っていくことの出発点として、住民自らの支え合い活動の必要性への気づきと活動の支援を行います。</p>	<p>1 ふくし座談会等の開催 コロナウイルス感染拡大防止のため開催しなかった。</p>						
<p>2 南小国町やまびこネットワーク活動 【地域福祉推進】</p>  <p>(やまびこ君)</p>  <p>志津なかよし会</p>	<p>誰もが安心して、安全で快適に暮らせるよう、何らかの支援が必要な方々に近隣の住民が声かけや見守りなどの活動を展開する『南小国町やまびこネットワーク活動』を町民の方々の理解と協力を得て事業推進を図ります。</p>	<p>1 やまびこネットワーク見守り会議の実施 南小国町（福祉課）・地域包括支援センター・民生委員児童委員（主任児童委員）と協力し、新任の民生委員児童委員（主任児童委員）担当区域ごとの状況把握と見守りMAPの確認をした。 <u>実績9回開催</u></p> <p>2 各地区の小地域ネットワーク活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コスモス会（シルバーヘルパー）による見守り活動は、コロナ禍の為活動を自粛。 <input type="checkbox"/> 民生委員と連携しての要配慮者等の実態把握及び見守り支援 <input type="checkbox"/> 地域福祉活動促進助成事業（赤い羽根共同募金配分金）13箇所 計21万円助成 （吉原自治会、瓜上上下地区、馬場自治会、里すこやかクラブ、竹の熊おしゃべりカフェ、新町ピンコロリ会、脇戸地区あすなろ会、本町さくら会サロン、赤馬場すみれ会、さくら荘カフェ、いきいきサロン下中原、志津なかよし会） <input type="checkbox"/> 連絡会議・ふれあいサロン（当事者活動）等の地域福祉活動の支援 [地域福祉活動地区] ※本会調べ <table border="1" data-bbox="902 1045 2107 1329"> <tbody> <tr> <td>赤馬場</td> <td>竹の熊、新町ピンコロリ会、さくら荘カフェ、さくら荘（100歳体操） 本町さくら会、赤馬場すみれ会、脇戸あすなろ会、上杉田馬場自治会（いちょうサロン、森園サロン）</td> </tr> <tr> <td>満願寺</td> <td>里すこやかクラブ、志津ふれあいサロン、志津なかよし会、扇長寿会 立岩自治会、吉わら自治会、白川自治会、田の原自治会</td> </tr> <tr> <td>中原</td> <td>元気プラザ（楽笑会）、瓜上上下、上中原老人クラブ、いきいきサロン下中原 湯田100歳体操、湯田老人クラブ</td> </tr> </tbody> </table>	赤馬場	竹の熊、新町ピンコロリ会、さくら荘カフェ、さくら荘（100歳体操） 本町さくら会、赤馬場すみれ会、脇戸あすなろ会、上杉田馬場自治会（いちょうサロン、森園サロン）	満願寺	里すこやかクラブ、志津ふれあいサロン、志津なかよし会、扇長寿会 立岩自治会、吉わら自治会、白川自治会、田の原自治会	中原	元気プラザ（楽笑会）、瓜上上下、上中原老人クラブ、いきいきサロン下中原 湯田100歳体操、湯田老人クラブ
赤馬場	竹の熊、新町ピンコロリ会、さくら荘カフェ、さくら荘（100歳体操） 本町さくら会、赤馬場すみれ会、脇戸あすなろ会、上杉田馬場自治会（いちょうサロン、森園サロン）							
満願寺	里すこやかクラブ、志津ふれあいサロン、志津なかよし会、扇長寿会 立岩自治会、吉わら自治会、白川自治会、田の原自治会							
中原	元気プラザ（楽笑会）、瓜上上下、上中原老人クラブ、いきいきサロン下中原 湯田100歳体操、湯田老人クラブ							

事業名	事業目的	事業概要
<p>3 高齢者の生きがいと健康の維持増進と介護予防の推進 【地域福祉推進】</p> <p>※ミニデイサービス事業は、町保健師と連携して実施。</p>   <p>高齢者等の生きがいや社会参加の推進 学校と地域を繋げる活動</p>	<p>元気な高齢者から虚弱な高齢者や自宅に閉じこもりがちな高齢者を対象に、要介護状態に陥ることなく、健康で生き生きとした生活を送れ、住み慣れた地域で地域住民同士で支えあい、元気に暮らせるよう支援していくことを目的として実施します。</p>	<p>1 高齢者ミニデイサービス事業（単位老人クラブ及びふれあいサロンと連携して開催） 新しい生活様式に心がけコロナウイルス感染防止対策をおこないながら、地域の集会所や公民館等の身近な場所を利用して、保健師による健康相談、認知症予防、レクリエーション、いきいき100歳体操、ニュースポーツ（クロリティ、スカイクロス、ペタンクなど）、出前講座、お茶会などを開催し、高齢者の介護予防及び予防医療の推進を図った。 また、昨年度に引き続き、運動機能の維持と運動意欲喚起を目的に気軽にスポーツを楽しめる『やまびこカップ事業』を取り組んだ。 (1) 時期 通年 (2) 会場 各地域の集会所・公民館等（11か所） (3) 開催 18回 (4) 参加者 213名（延べ） ※ボランティア登録8名（延べ18名活動）</p> <p>2 ふれあいサロン活動の推進 住民主体のふれあいサロンが積極的におこなわれるように支援に努めた。 また、コロナウイルス感染予防対策についての支援にも努めた。 (1) ふれあいサロン実施地区への活動費助成（13か所） (2) ふれあいサロン活動の情報発信（社協便10月号、みなみチャンネルでの放送） (3) ふれあいサロン新規設立等の活動支援（新規活動地区無） (4) ふれあいサロン研修会の開催（みなみチャンネルを活用したりリモート研修） ➢ 放送日時：令和3年3月18～24日 1日1回10時放送（約60分の放送） ➢ 企画運営：社協、南小国町（福祉課）、地域包括支援センター ➢ 撮影編集：南小国町（まちづくり課 みなみチャンネル） ➢ その他：DVDの作成（各サロンへ配布）、レクリエーション道具の整備</p> <p>3 きらきら健康ウォーキング大会への協力（コロナ禍の為中止） ボランティアグループ『子どもに夢を運ぶ会』の主催する健康づくりイベント</p> <p>4 老人クラブ活動への支援 詳細は、後述 29ページ 老人クラブ連合会の事務・事業への支援を参照</p>
<p>4 地域の福祉活動支援 【地域福祉推進】</p>	<p>地域支えあいにつながる地域の年中行事等のなかで福祉に関する気配りを加え地域支えあいにつなげます。 また、世代間、住民間の交流を促進し、地区住民全員が関わられるような地域交流の支援をおこないます。</p>	<p>1 地域福祉（支えあい）活動促進助成事業（赤い羽根共同募金配分金事業） 助成カ所 13カ所（目標値 15カ所） 計21万円助成 （吉原自治会、瓜上上下、志津ふれあいサロン、馬場自治会、里すこやかクラブ、竹の熊おしゃべりカフェ、新町ピンコロリ会、脇戸地区あすなろ会、本町さくら会サロン、赤馬場すみれ会、さくら荘カフェ、いきいきサロン下中原、志津なかよし会）</p> <p>2 交流活動等に必要な備品の貸出とリスト表の作成と周知 住人相互の交流活動の推進に寄与することを目的に、社協にて管理する交流活動等に貸出可能な備品等を整理し、みなみチャンネル、DVD等を作成するなど伝わりやすい周知に努めた。</p>



やまびこカップ事業
競技種目ジェンガ

事業名	事業目的	事業概要								
<p>5 防災活動支援 【地域福祉推進】</p>	<p>住民の自主的な防災活動による安心・安全なまちづくりを役場と協力し、推進します。</p>	<p>1 災害ボランティアセンター設置準備（詳細：後述 20 ページ 災害ボランティアセンター設置事業を参照）</p> <p>2 職員の派遣・関係機関への協力要請（コーディネート）実績なし</p> <p>3 AED 設置事業 地域防災力向上を図るため住民交流拠点等に AED を設置し、地域防災力の向上を図った。 また、設置の必要性の高い地域に対しての、設置の意向調査をおこなった。</p> <table border="1" data-bbox="1350 448 1778 600"> <tr> <td>設置箇所</td> <td>立岩自治会 1 台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>滝下常会 1 台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>りんどう荘 1 台</td> </tr> <tr> <td></td> <td>未設置 1 台</td> </tr> </table> 	設置箇所	立岩自治会 1 台		滝下常会 1 台		りんどう荘 1 台		未設置 1 台
設置箇所	立岩自治会 1 台									
	滝下常会 1 台									
	りんどう荘 1 台									
	未設置 1 台									
<p>6 安心生活サポート 【地域福祉推進】</p>	<p>住民同士のちょっとしたお手伝いで、住み慣れた地域で安心して生活することに繋がり、地域の絆の再構築（強化）、支えあいの体制整備を目的として行います。</p>	<p>1 安心生活サポート事業の推進 ① 安心生活サポート（生活・買い物支援等）の推進（実績 0 件）</p>								
<p>7 福祉・健康学習支援 【地域福祉推進】</p>  <p>南小国中学生 認知症サポータースキルアップ講座</p>	<p>子どもから高齢者まで全世代における福祉・健康づくりへの意識改革を推進します。</p>	<p>1 認知症サポーター養成講座等の開催推進 南小国町（福祉課）、キャラバンメイトと協力し、認知症サポーター養成講座等の開催を推進 開催実績：2 回開催 ※中学生に対しては、スキルアップ講座として実施 （内訳：町内小学校 5 年生 2 2 名、中学生 1 年生 1 7 名）</p> <p>2 福祉・健康学習会開催時への職員の派遣・関係機関への協力要請（コーディネート） 地域住民からの要請に応じて、職員の派遣及び関係機関への協力要請を調整した。 —実績— 町内小中学校、各ふれあいサロン、さくら荘カフェ、高齢者ミニデイサービスでの健康学習等を実施</p> <p>3 いきいき 100 歳体操の普及推進 コロナ禍の為、活動休止の時期もあったが、再開後は、地域住民の健康増進・維持に繋がるように継続的に支援に努めました。 【新規実施地区】新たな活動地区は無し</p>								

事業名	事業目的	事業概要
8 地域福祉活動の事例の広報 【総務】 【地域福祉推進】	町内外の地域福祉（支え合い）活動の事例を紹介し、支え合い活動の充実を図ります。	1 活動事例の記録及び広報 (1) 町内の地域福祉活動事例の記録及び情報収集をい、社協だより月号・【りんどう】にて広く町民へ情報提供をおこない、活動の活性化を図りました。 (2) 広報活動の充実（詳細：後述 16 ページ 町民啓発活動事業を参照）

4. 人材・福祉文化の醸成（担当部門 事務局）

事業名	事業目的	事業概要
1 町民啓発活動 【総務】 【地域福祉推進】	<p>町民に様々な福祉やまちづくり活動に関する具体的な情報及び町民がともに福祉やまちづくりについて考えあう機会を提供し、福祉やまちづくりについての理解や関心を深めてもらう。</p> <p>また、町民に対しての社協事業の情報公開・福祉について分かり易く周知していきます。</p>	<p>1 広報活動・啓発活動</p> <p>(1) 「社協だより」の発行 社協だより“りんどう” 年1回（春77号） 発行部数 1700部 社協通信 A3版（4・7・10・2月発行）発行部数 1700部 配布先：町内全戸配布・関係機関・団体</p> <p>(2) みなみチャンネルを活用した広報活動（きよらニュース等にて 15事業を放送） (3) ホームページのリニューアル（令和2年7月23日オンネット） (4) 文字放送・有線放送・チラシ等による情報提供（心配ごと相談、法律相談、講演会等）</p> <p>2 福祉講演会等の開催</p> <p>(1) 令和3年度 小国郷福祉講演会（小国郷医療福祉あんしんネットワークとの共催） 日時：令和3年3月27日（土）13：30開会 内容：小国郷オンライン住民フォーラム コロナ禍を小国郷で乗り越える 第1部 講演：病院がまちに溶け込むとは？ 講師：特定医療法人谷田会 谷田病院 事務部長 藤井 将志 第2部 バーチャル井戸端 ゆるっと小国郷のことを考えよう</p> <p>(2) 第16回晴ればれりんどう ボランティアの日 の開催 開催期間 令和2年10月～11月2カ月間 各地域の団体等で実施 令和2年11月8日（土）9時～11時ボランティア連絡協議会会員で美化活動を実施 参加内訳：会員13名、南小国中学校50名</p> <p>内 容 実行委員会の開催（コロナ禍のため実行委員会を設置せずにボランティア連絡協議会役員にて企画運営）／住民への啓発／町内の美化活動 活動者数 459名（延べ）</p> <p>3 介護サービス情報公表【居宅介護、通所介護】 介護サービスの利用者・家族等が公表されたサービス事業所の情報を基に比較検討することにより、利用者等の主体的な事業者選択を可能にすることを目的としています。 (1) 介護サービス情報の公表制度に基づき、本会で実施している介護サービスの公表を実施した。</p>



第16回晴ればれ りんどうボランティアの日

事業名	事業目的	事業概要
<p>2 ボランティアセンター機能の充実とボランティア活動の推進 【地域福祉推進】</p>	<p>南小国町におけるボランティア活動を推進するため、ボランティアセンターを地域福祉センター内に置き、運営においては、ボランティアの代表や各種機関・団体の代表を組織して連絡会議を開催し、町民参加のもとに町内におけるボランティア活動の充実を図っていきます。</p>	<p>1 ボランティア活動の基盤整備 南小国町内のボランティア活動が積極的、継続的に展開されるよう基盤整備を行った。</p> <p>(1) ボランティアの情報収集・情報発信 (みなみチャンネル・社協だより等 前述 16 ページ 町民啓発活動事業を参照)</p> <p>(2) ボランティアの登録・相談・需給調整 (登録数 25 会員 (個人ボランティア含))</p> <p>(3) フードバンク・フードドライブの登録制開始 (緊急生活支援事業) ※新規事業</p> <p>(4) ボランティア活動のコーディネート (819 件) ※1 人 1 日の活動を 1 件とする</p> <p>(5) ボランティア・NPO 等への助成金等の紹介 実績無し</p> <p>(6) ボランティア保険事務 (ボランティア活動保険・行事用保険等の受付) ボランティア保険 30 件 (327 名加入) ボランティア行事用保険 3 件</p> <p>(7) ボランティア団体への助成事業 ①令和 2 年度ボランティア活動促進事業 実績 2 団体 (助成総額 122,000 円) 指定助成団体：南小国町ボランティア連絡協議会、きよらパトロール隊</p> <p>(8) ボランティア講習会 小国高校 1 年生ボランティア講座 (基礎編) (令和 2 年 9 月 25 日) 56 名受講 小国高校災害ボランティア学習 (基礎編) (令和 2 年 10 月 19 日) 27 名受講 南小国中学生ボランティア学習 (基礎編) (令和 3 年 3 月 19 日) 9 名受講</p> <p>2 なずなの会 (南小国町ボランティア連絡協議会) の活動推進 現在活躍している様々な分野のボランティアが手を結び、連携をもって住みよい町づくり活動が維持できるような事業を推進した。又、ボランティア連絡協議会の開催等を通じて、ボランティア同士の交流や情報交換ができるように支援してきた。</p> <p>(1) 第 16 回 晴ればれりんどう ボランティアの日 の企画 (2) 社協・行政等の行事への参加・協力 (3) 事務局の運営 ① 総会開催 (令和 2 年 10 月 6 日) 書面決議 ② ボランティア講習会の開催 (みなみチャンネル リモート講演) 『共育・共生の人づくり・地域づくり』 講師：阿南誠志氏 ③ 役員会 (2 回開催) ④ 災害炊き出し・土のう作り体験 ※コロナウイルス感染拡大防止の為中止</p> <p>3 子育てボランティア活動の充実と支援 子育て応援団ぽっかぽ家の活動充実を図った。</p> <p>(1) ぽっかぽ家連絡会議の開催 3 回開催 (子育てボランティア 23 名登録) - 子育て応援団ぽっかぽ家の主な活動内容 - ① 子育て応援団連絡会議 (3 回開催) ② 春・夏・冬休み子どもデイサービスボランティア ③ 子育てサポート事業 (子どもの一時預かり) ④ その他・ボランティア活動の調整</p>

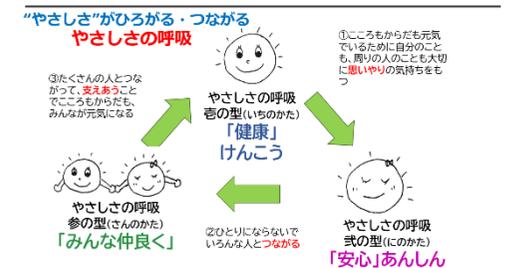


小国高校生 災害ボランティア学習



子育てボランティア連絡会議

事業名	事業目的	事業概要
		<p>(2) 子育てボランティア養成研修会の開催 (みなみチャンネル リモート研修) 放送日 令和3年3月14~16日 計6回放送 (放送時間1回30分同一内容) 演題 子どもの気持ちと大人の気持ち 講師 くまもと心理カウンセリングセンター 江崎百美子氏</p> <p>(3) 子育てボランティアガイドブック (第1版) の発行</p>
<p>3 福祉・ボランティア教育の推進 【地域福祉推進】</p>   <p>点字を学ぼう (視覚障がい者への理解促進)</p>	<p>南小国町ボランティアセンター業務の一環として、一般町民・小中高の児童・生徒たちへの福祉教育や町民啓発を推進していきます。</p> <p>また、学校と地域が一体になって進める福祉教育のあり方を検討していく。また、「総合的な学習の時間」において福祉教育に取り組もうとする学校への支援を行っていく。地域や年齢層を越えた児童・生徒のボランティア意識の育成を図ります。</p>	<p>1 福祉共育(教育)の模索と実践 コロナ禍のなかで福祉共育(教育)の重要性が問われ、全国福祉教育フォローアップセミナーへ参加し、学校や地域と協同して以下の取り組みを実践した。</p> <p>□南小国町福祉教育推進校連絡会議の開催 ※コロナ禍の為 開催方法を改めて各学校を戸別訪問</p> <p>□福祉学習会の開催</p> <p>① きよらの郷でやさしさをひろげるために～思いやり・つながり・支えあう～ 新型コロナウイルスから考える福祉学習会の開催</p> <p>南小国中学校 全生徒 実施日 令和2年11月19日(50分) 会場 南小国中学校体育館 講師 本会職員、ゲスト(河津サワ子氏)</p> <p>市原小学校 全児童 実施日 令和2年11月20日、令和2年12月3日(45分×6コマ) 会場 各学年教室 講師 本会職員</p> <p>りんどうヶ丘小学校 4年生 実施日 令和3年3月1日(45分×2コマ) 会場 4学年教室 講師 本会職員</p> <p>中原小学校 全児童 実施日 令和3年3月10日(45分×3コマ) 会場 各学年教室 講師 本会職員</p> <p>□地域・社会福祉施設との交流・介護体験調整 (市原小学校サツマイモ収穫ボランティア、中原小学校ひとり暮らし高齢者へのメッセージお届け、中学生牛乳パック椅子を地域にお届け)</p>



新型コロナウイルスから考える福祉学習会

事業名	事業目的	事業概要
 <p data-bbox="212 758 734 850">福祉共育(教育)推進 子ども達への福祉学習の充実(疑似体験)</p>  <p data-bbox="212 1356 734 1425">チャレンジ小国 GO (SDGs未来都市を目指して)</p>		<p>2 福祉共育(教育)推進校事業 町内の小・中学校を福祉教育推進校として1年間指定し、児童・生徒に対する福祉教育の普及事業に取り組んでもらい、地域を基盤とした積極的な福祉教育の推進を図った。</p> <p>(1) 南小国町社協指定校</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 指定校 市原小学校・中原小学校・りんどうヶ丘小学校・南小国中学校 □ 期間 通年 □ 対象 南小国町内すべての小中学校 □ 助成額 23万円(赤い羽根共同募金事業) <p>3 福祉共育(教育)への協力支援 地域行事、子ども会などの町民が集まる場所で、依頼に応じて福祉・ボランティアの体験講座や福祉講話などへの協力を行った。</p> <p>(1) 職場体験の受入れ(南小国中学校)</p> <p>(2) 小中学校総合的学習等への協力(前述 18ページ 福祉教育の模索と実践を参照)</p> <p>(3) 南小国町地域学校協働活動への協力</p> <p>(4) 認知症サポーター養成講座の開催推進及び協力</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 南小国町キャラバンメイト連絡会議への参加 □ 令和3年2月9日(火)中学校1年生 認知症スキルアップ講座への講師 <p>4 小中高生への福祉・ボランティア意識の高揚 現在、小中高生における福祉・ボランティア教育が頻繁におこなわれるようになり、将来を担う子ども達に対して、福祉・ボランティアの大切さを学び自発的に行動しようとする意識、ボランティアの楽しさ・大切さ・深さを涵養すること目的に下記の事業を行った。</p> <p>(1) 2020-2021 チャレンジ小国GO!(小国高校生福祉共育推進事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 実施主体 南小国町社協/小国町社協 □ 協力機関 小国高校/子どもに夢をはこぶ会 □ 内容 ①ボランティアの基礎学習会の開催(令和2年9月25日) ②卒業生への福祉ボランティア表彰(対象者:15名) ③福祉・ボランティア体験 8項目を実施 <p>【主な体験項目】</p> <p>SDGs 未来都市を目指して、手話学習、子どもデｲｯﾍﾞｽ、傾聴学習会等</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 実績 参加生徒 62名 (延べ161名活動) (※1年間を通しての実績)

事業名	事業目的	事業概要
 <p>中学生 子どもデイサービス ボランティア活動</p>		<p>(2) 中学生ボランティア体験事業 中学生が地域社会との交流の機会を持ち、様々な体験活動を通じて、福祉活動及びボランティア活動への理解・関心を深め、社会の中での連帯の意識を育む事を目的とする。</p> <p>—実績—</p> <p>① 子どもデイサービスでの児童の見守りと多世代間交流 参加生徒 <u>夏休み(0名)、冬休み(0名)、春休み(11名)</u></p> <p>② 中学生ボランティア基礎学習(令和3年3月19日)9名受講</p> <p>③ 第16回晴ればれりんどうボランティアの日への参加 <u>参加生徒 43名</u></p> <p>④ 卒業生 ボランティア表彰 <u>表彰生徒 22名</u></p>
<p>4 南小国町災害ボランティアセンター設置準備 【地域福祉推進】</p>   <p>令和2年7月豪雨災害時 町内での災害ボランティア活動</p>	<p>大規模な災害が発生した場合には、速やかに災害ボランティアセンターを開設し、避難場所での被災者の日常生活支援や被災家屋の後片付け、救援物資の配布など災害救援のボランティア活動が円滑に進められるように開設のマニュアル見直しなどを行い災害の発生に備えます。</p>	<p>1 南小国町との連携</p> <p>(1) 災害発生時における相互支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> □役場(福祉課、総務課)・社協担当者連絡会議の開催(1回開催) ※災害ボランティアセンター経費の国庫負担(令和2年8月28日内閣府防災担当)に伴う協定内容の検討をおこなう。 □災害ボランティアセンター設置及び運営に関する南小国町との協定締結(更新) □令和2年7月豪雨災害 ボランティア活動 活動期間:令和2年7月13日~令和3年8月31日 支援件数:24件(登録ボランティア:50名 ボランティア活動数延べ81名) その他支援:14件(支援物資の提供、資機材の貸出し、情報提供) <p>2 熊本県社協と阿蘇ブロック社会福祉協議会連合会との連携</p> <p>(1) 県社協と阿蘇圏域での相互支援体制の整備と情報の共有化</p> <ul style="list-style-type: none"> □阿蘇ブロック社協 災害ボランティアセンター広報研修会(令和3年3月17日) <p>3 南小国町社協職員の災害時の体制整備</p> <p>(1) 令和2年7月豪雨災害に伴う南小国町内でのボランティア活動 (2) 芦北町・人吉市災害ボランティアセンターでのボランティア活動 芦北町(令和2年9月20日 7名)、人吉市(令和2年9月27日 8名)</p> <p>4 地域住民への災害ボランティアセンター活動の啓発と災害への備えについての啓発</p> <p>(1) 小国高校生への災害ボランティア学習会の開催(令和2年10月19日) (2) ホームページ、社協だより、みなみチャンネルでの情報発信</p> <p>5 大規模災害による相互支援(熊本県内社協) 令和2年7月豪雨災害に伴う 芦北町災害ボランティアセンターへの職員派遣(2名) 令和2年9月3日~5日、9月17日~20日 計7日間</p>

5. 役場・社協・関係機関の一層の連携（担当部門 事務局）

事業名	事業目的	事業概要																								
<p>1 ふれあい福祉相談事業 【地域福祉推進】</p>	<p>住民の抱える様々な生活・福祉問題に対し気軽に相談できる体制づくりをし、相談された問題は、確実に解決できるよう対応し、適切な相談機関の紹介を行います。 又、町民のための効果的な開催方法を検討し、改善する。</p>	<p>1 心配ごと相談・行政相談・人権相談 相談員 行政相談委員・民生委員児童委員・主任児童委員・人権擁護委員 場所 地域福祉センターりんどう荘 時間 午前10時～正午 第3木曜（原則） 開設日数 5回 相談件数 3件（180分）</p> <p>2 無料法律相談の開催 会場 南小国町地域福祉センター ※弁護士 肥後大津法律事務所（藤本弁護士） （1回）日時 令和2年 6月27日（土） 午前10時～正午（相談件数 5件） （2回）日時 令和2年 8月21日（金） 午前10時～正午（相談件数 5件） （3回）日時 令和2年12月 5日（土） 午前10時～正午（相談件数 5件） （4回）日時 令和3年 2月21日（金） 午前10時～正午（相談件数 6件）</p> <p>【心配ごと相談・法律相談内容内訳】</p> <table border="1" data-bbox="862 715 2094 994"> <thead> <tr> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>相談内容</th> <th>件数</th> <th>相談内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域との関係について</td> <td>1</td> <td>家族との関係について（離婚・生活・相続等）</td> <td>8</td> <td>災害での問題</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>人権相談</td> <td>1</td> <td>金銭問題、債務について</td> <td>4</td> <td>生活、病気、障がい、健康のこと</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>税金や家賃やローンの支払いのこと</td> <td>0</td> <td>行政相談（道路、年金、役所手続き等）</td> <td>2</td> <td>その他</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 各種福祉相談への窓口を常時開設し対応した □福祉サービスについての苦情等受付 □在宅サービス利用について等</p> <p>4 総合相談体制の充実 町民の皆様が抱える課題も貧困・介護・認知症・子育てなど複雑多様化しており、そのような課題を抱える当事者（家族）の持っている力を最大限に引き出しつつ、支援していくことが大きな課題となっております。 そのような課題を解決に導くことは非常に困難ではありますが、そのまま誰からの支援を受けることなく孤立させない総合相談体制・地域包括ケア体制を目指し体制整備を図りました。</p> <p>（1）生活困窮者等自立相談支援事業の運営（県社協受託事業） 生活困窮者自立支援制度の相談支援業務を熊本県社会福祉協議会より受託し、町民の様々な生活課題に対応すべく、関係機関と連携し、困窮者等への相談支援業務に努めました。</p>	相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数	地域との関係について	1	家族との関係について（離婚・生活・相続等）	8	災害での問題	2	人権相談	1	金銭問題、債務について	4	生活、病気、障がい、健康のこと	1	税金や家賃やローンの支払いのこと	0	行政相談（道路、年金、役所手続き等）	2	その他	5
相談内容	件数	相談内容	件数	相談内容	件数																					
地域との関係について	1	家族との関係について（離婚・生活・相続等）	8	災害での問題	2																					
人権相談	1	金銭問題、債務について	4	生活、病気、障がい、健康のこと	1																					
税金や家賃やローンの支払いのこと	0	行政相談（道路、年金、役所手続き等）	2	その他	5																					



事業名	事業目的	事業概要
 <p data-bbox="250 639 736 711">LINE 相談支援の設置</p>		<ul style="list-style-type: none"> □総合相談窓口設置（相談支援員・就労支援員を3名配置） □新規相談件数 48件 [内本人同意あり 24件] □支援プラン作成件数 30件 □家計改善支援事業 23件 □就労準備支援事業 0件 □生活保護受給者等就労自立促進事業 8件 ※ハローワーク就労支援 □自立相談支援事業による就労支援 13件 □学習支援、住居確保 各2件 □就労者数 4名 □支援調整会議への出席（11回）※書面審議含む □相談支援体制強化事業の受託（令和2年9月1日～令和3年3月31日） <ul style="list-style-type: none"> ■ 相談支援補助員の配置 ■ 外国人等への相談体制の充実（翻訳機の導入） ■ 相談窓口等の充実（スマートフォンの導入、LINE相談支援の設置） □南小国町消費者行政との連携 □ケース会議等の調整及び参加（適宜） □各種研修会等への参加 □町民への事業の周知及び町内関係機関との連携 □適正な事務処理（福祉事務所への提出書類、月次報告、全国統計システム入力管理など） <p>5 緊急生活支援事業（新規事業） ※令和2年度熊本県補助事業の緊急・一時支援事業を活用生活に困窮している世帯等で、緊急的な支援が必要な世帯に食料・ライフラインの支援を提供します。その後の自立した生活に向けての支援も行います。</p> <p>① 支援実績 1件</p> <p>6 サポートセンター悠愛との連携による相談支援（障がい者支援） 障がいを抱えている方々が、安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、サポートセンター悠愛と連携し支援に努めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域福祉権利擁護事業との連携 (2) 相互連携による相談支援（同行訪問など） (3) 生計困難者レスキュー事業との連携（生計困難者レスキュー事業への繋ぎ2件）
 <p data-bbox="232 1190 719 1257">緊急生活支援事業の整備</p>		

事業名	事業目的	事業概要																																										
<p>2 地域子育て支援事業 (赤い羽根共同募金事業) 【地域福祉推進】</p>  <p>子どもデイサービス事業 お手玉体験(山本規玖代様)</p>  <p>子どもデイサービス (金毘羅杉 野外活動)</p>	<p>子育て中の家庭を支援し、子どもたちの健全育成を図り、誰もが安心して子どもを育てることのできる町づくりを目的として実施す</p>	<p>1 子育てサポート事業の実施(共同募金配分金事業) 子どもを預かってほしい家庭(依頼会員)と子育てボランティア(協力会員)とが会員となり、冠婚葬祭・病気などで子どもをみれないときに協力会員が子どもを預かるサービス。 (1) 利用料 300円(土日祝日は100円増し)1時間当たり (2) 内容 ① 一時保育サポート ②会員の登録 ③子育てサポートのコーディネート・相談 (3) 利用実績 0件 相談援助 0件 新規依頼会員 登録 0件</p> <p>子育てサポート事業 年度別利用実績</p> <table border="1" data-bbox="972 539 1798 647"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年</th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用時間</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>  <p>子育てサポート事業</p> <p>2 子どもデイサービス事業(共同募金配分金事業) 少子高齢化、核家族化が進み、休日に子どもだけで過ごしている家庭が増えてきています。家族が安心して仕事の出来る環境づくりと、世代間交流や様々な体験活動等を通して思いやりのある子どもの心を育てるお手伝いを目的として、子どもデイサービスを実施 (1) 時期 夏休み10日間 冬休み3日間 春休み11日間 計24日間 (2) 時間 8:30~17:30 (3) 時間外 令和2年度より時間外サービスを一時的に休止 (4) 利用料 利用日数×500円 (5) ボランティア 子育てボランティア、高校生、中学生、一般町民他 (6) 実績 夏休み:児童10名(延63名) ボランティア16名(延26名) 冬休み:児童8名(延23名) ボランティア5名(延9名) 春休み:児童15名(延99名) ボランティア36名(延60名)</p> <p>子どもデイサービス 年度別(日数・児童・ボランティア数) 単位:人 ()内は延べ活動人数</p> <table border="1" data-bbox="853 1286 2047 1426"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年</th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数(単位:日)</td> <td>38</td> <td>42</td> <td>43</td> <td>42</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>参加児童数(単位:人)</td> <td>57(607)</td> <td>78(741)</td> <td>53(532)</td> <td>53(430)</td> <td>33(185)</td> </tr> <tr> <td>ボランティア数(単位:人)</td> <td>132(280)</td> <td>159(350)</td> <td>135(264)</td> <td>120(239)</td> <td>57(95)</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	利用件数	1	1	2	4	0	利用時間	1	1	9	11	0	年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	実施日数(単位:日)	38	42	43	42	24	参加児童数(単位:人)	57(607)	78(741)	53(532)	53(430)	33(185)	ボランティア数(単位:人)	132(280)	159(350)	135(264)	120(239)	57(95)
年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年																																							
利用件数	1	1	2	4	0																																							
利用時間	1	1	9	11	0																																							
年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年																																							
実施日数(単位:日)	38	42	43	42	24																																							
参加児童数(単位:人)	57(607)	78(741)	53(532)	53(430)	33(185)																																							
ボランティア数(単位:人)	132(280)	159(350)	135(264)	120(239)	57(95)																																							

事業名	事業目的	事業概要																		
 <p data-bbox="369 624 638 655">ぬくもり(りんどう荘内)</p>		<p data-bbox="831 196 1832 228">3 子育て広場 き☆ら☆らと地域子育て支援拠点事業『ぬくもり』との協働</p> <p data-bbox="884 233 2085 363">保育所入所前の子供を持つ母親、出産前の母親や子育てに関心のある地域住民・ボランティアの方々が集まり、同じ年頃の子供を遊ばせたり、お母さん達の情報交換等を行い、子育てに対する不安を一人で抱え込まないようにすることを目的とし一年を通して、『ぬくもり』との協働で取り組みました。</p> <p data-bbox="902 373 2092 405">(1) 解放日 毎日(9:30~16:00) 会場 南小国町地域福祉センターりんどう荘等</p> <p data-bbox="902 424 1697 456">(2) イベント開催(コロナ禍のため、開催できなかった。)</p> <p data-bbox="902 475 1196 507">(3) 『ぬくもり』実績</p> <p data-bbox="981 523 1570 555">親子 369名(延べ) 利用日数 88日間</p> <p data-bbox="981 564 1626 596">子育て広場き☆ら☆ら 年度別利用日数・利用者数</p> <table border="1" data-bbox="1003 616 2047 735"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成28年</th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用日数</td> <td>155日</td> <td>144日</td> <td>12日</td> <td>3日</td> <td>0日</td> </tr> <tr> <td>利用者数(延べ)</td> <td>426名</td> <td>388名</td> <td>181名</td> <td>136名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>	年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	利用日数	155日	144日	12日	3日	0日	利用者数(延べ)	426名	388名	181名	136名	0名
年度	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年															
利用日数	155日	144日	12日	3日	0日															
利用者数(延べ)	426名	388名	181名	136名	0名															
<p data-bbox="129 759 414 898">3 地域包括ケアシステムの整備及び関係機関とのネットワーク強化</p> <p data-bbox="129 906 331 938">【地域福祉推進】</p> <p data-bbox="129 983 398 1015">【居宅介護支援事業所】</p>	<p data-bbox="450 759 786 1086">役場・保健・医療・福祉等の関係機関の連携により効果的な援助ができるよう各種会議を開催し、町民が住み馴れた地域で、出来るだけ自立した生活が続けられるよう一人ひとりの日常生活を包括的に支えていく仕組みの整備を図ります。</p> <p data-bbox="450 1094 786 1238">また、町内に既存する福祉事業所がより地域に密着した活動へとつながるように支援します。</p>	<p data-bbox="831 759 1301 791">1 地域ケア会議への参加(参加1回)</p> <p data-bbox="884 799 2145 863">南小国町内の福祉関係者が集り、困難事例・福祉サービスを必要とする町民の方への支援策を協議し適切なサービス提供と課題解決に向け連携しました。</p> <p data-bbox="831 871 1442 903">2 小国郷居宅介護実務担当者会議へ(参加なし)</p> <p data-bbox="884 911 2145 975">2ヶ月に一回小国郷の福祉に携わる実務担当者が集まり開催、現在の福祉状況等の意見交換等を行っていたが、コロナ禍のため開催しなかった。</p> <p data-bbox="831 991 1128 1023">3 総合相談体制の充実</p> <p data-bbox="902 1031 1514 1062">詳細 前述21ページ 総合相談体制の充実参照</p> <p data-bbox="831 1070 1630 1102">4 小国郷医療福祉あんしんネットワークへの協力(参加15回)</p> <p data-bbox="884 1110 2123 1142">小国郷内の医療・介護関係者との連携を強化するために、ネットワーク会議等へ参加した。(再掲)</p> <p data-bbox="831 1158 1182 1190">5 南小国町関係課との連携</p> <p data-bbox="884 1198 2123 1262">(1) 南小国町関係課との連携、総合相談・総合支援の充実のため、関係課とヒアリングを行った。 実施日：令和2年6月16, 17日 於：役場会議室</p> <p data-bbox="831 1278 1128 1310">6 福祉事業所との連携</p> <p data-bbox="884 1318 2123 1382">町内に既存する福祉事業者が、より地域に密着し、住民に理解・必要とされる事業所となるように支援しました。</p> <p data-bbox="902 1390 1648 1453">(1) 地域密着型福祉サービス事業の運営推進会議への参加 グループホーム森園、グループホーム福寿苑</p> <p data-bbox="902 1461 1995 1493">(2) 福祉事業所と地域住民との交流促進支援(コロナ禍のため、取り組めなかった。)</p>																		

事業名	事業目的	事業概要							
<p>4 命のバトン事業 【地域福祉推進】</p>	<p>主に一人暮らし高齢者や障がい者、近隣との交流の少ない環境の人たちが安心・安全を確保するため、有事に自分の情報をいち早く知ってもらうため、かかりつけ医や、急病など救急時、災害時の必要な情報を保管するためのケースを整備します。</p>	<p>1 命のバトンの整備 関係者と連携し、命のバトンの普及・更新に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 新規設置 1件 ② 更新 1件 ③ 登録者数63名（令和3年3月31日現在） <ul style="list-style-type: none"> 赤馬場 17名 満願寺 19名 中原 27名 							
<p>5 南小国町民生委員 児童委員活動の推進 【総務】 【地域福祉推進】</p> 	<p>地域福祉の担い手である民生委員・児童委員との連携を深め、協力し地域福祉を進めていきます。 また、定例会・研修会等を開催し活動の支援を行ないます。</p>	<p>1 事務局運営</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 定例会の開催（毎月第2木曜日）、研修会の開催 (2) 民生委員児童委員、主任児童委員の活動の充実を図ること目的として活動支援を行なった。 <table border="1" data-bbox="891 659 1444 783"> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">「内訊」</td> <td>相談・支援件数</td> <td>100件</td> </tr> <tr> <td>活動日数</td> <td>942日</td> </tr> <tr> <td>赤ちゃんおめでとう訪問</td> <td>27件</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> (3) 担当地区の要配慮者などの実態把握 (4) 主任児童委員連絡会議の開催 (5) 町内各種会議・事業等への協力 (6) 一人暮らし高齢者高齢者への元気支援事業の共催 事業内容の検討をおこない。各担当地域の要配慮者世帯（255世帯）への見守り訪問を実施。  <p style="text-align: center;">見守り訪問事業</p>	「内訊」	相談・支援件数	100件	活動日数	942日	赤ちゃんおめでとう訪問	27件
「内訊」	相談・支援件数	100件							
	活動日数	942日							
	赤ちゃんおめでとう訪問	27件							
<p>6 地域障がい者 (児) 支援 【地域福祉推進】</p>	<p>町障害者計画に基づき、町民への障がいへの理解を深めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1 サポートセンター悠愛との連携 2 障がいに対する正しい理解と認識の普及活動 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 小国高校生への福祉教育推進（手話学習） 3 相談援助 必要な関係機関へ繋ぎ、福祉サービスの利用等へつなげ引き続き関係をもちながら支援を行った 							
<p>7 認知症の人を支える地域づくりへの協力 【地域福祉推進】</p>	<p>認知症になっても住み慣れた地域で安心・安全に暮らせる地域を目指し、関係機関と連携し認知症への理解をはじめ、声かけや見守り支援の充実を図ります。</p>	<p>1 認知症サポーター養成講座等の開催推進（再掲） 南小国町（福祉課）、キャラバンメイトと協力し、認知症サポーター養成講座等の開催を推進 開催実績：2回開催 ※中学生に対しては、スキルアップ講座として実施 （内訊：町内小学校5年生22名、中学生1年生17名）</p>							

6. 在宅福祉サービス事業（担当部門 在宅福祉サービス）

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けるためには、各種在宅福祉サービスが整備・充実されていることが重要であり、本会は、令和2年度も積極的に各種在宅福祉サービスに取り組み、利用者の立場に立ったサービス提供を行ってきました。

事業名	事業目的	事業概要																		
<p>1 福祉用具 車輦等貸与事業 【総務】</p> 	<p>虚弱な高齢者・障がい者、病気やけがをした人の送迎・介護など福祉機器等の使用を必要とする町民に対して、福祉機器・車輦を貸し出します。</p> <p>また、福祉用具・車輦の一部等は寄贈頂いたものもあり、寄贈いただいた方の意思にそえるように地域活動に活用していきます。</p>	<p>1 福祉サービス車貸出事業 (1) 利用料 1kmあたり 25円（保険料、燃料費として） ※70kmを超える距離については、1kmあたり 15円 (2) 実績 0件（昨年度11件）</p> <p>*新しく福祉サービス車を整備（町補助金311,760円・社協自主財源1,247,040円）</p> <p>2 福祉用具等 貸出し実績</p> <p>「(1) 貸出件数 36件」</p> <p>主な貸出備品</p> <table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/>車椅子</td> <td><input type="checkbox"/>歩行器</td> <td><input type="checkbox"/>その他（炊出し釜・テント等）</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>ポータブルトイレ</td> <td><input type="checkbox"/>高齢者疑似体験セット</td> <td><input type="checkbox"/>点字盤</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>レクリエーション器具</td> <td><input type="checkbox"/>介護ベット</td> <td><input type="checkbox"/>かんたんテント</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>タッチアップ</td> <td><input type="checkbox"/>ベッドサイドテーブル</td> <td><input type="checkbox"/>炊き出し釜セット</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 車椅子	<input type="checkbox"/> 歩行器	<input type="checkbox"/> その他（炊出し釜・テント等）	<input type="checkbox"/> ポータブルトイレ	<input type="checkbox"/> 高齢者疑似体験セット	<input type="checkbox"/> 点字盤	<input type="checkbox"/> レクリエーション器具	<input type="checkbox"/> 介護ベット	<input type="checkbox"/> かんたんテント	<input type="checkbox"/> タッチアップ	<input type="checkbox"/> ベッドサイドテーブル	<input type="checkbox"/> 炊き出し釜セット						
<input type="checkbox"/> 車椅子	<input type="checkbox"/> 歩行器	<input type="checkbox"/> その他（炊出し釜・テント等）																		
<input type="checkbox"/> ポータブルトイレ	<input type="checkbox"/> 高齢者疑似体験セット	<input type="checkbox"/> 点字盤																		
<input type="checkbox"/> レクリエーション器具	<input type="checkbox"/> 介護ベット	<input type="checkbox"/> かんたんテント																		
<input type="checkbox"/> タッチアップ	<input type="checkbox"/> ベッドサイドテーブル	<input type="checkbox"/> 炊き出し釜セット																		
<p>2 外出支援サービス事業 （町受託事業） 【訪問介護】</p>  	<p>障がいや身体機能の低下等により、外出が困難な方に対して福祉車輦を用いて通院等の送迎を行なう。</p>	<p>1 対象者： 南小国町ケア会議にて認定を受けた南小国町在住の方 2 事業所： りんどう荘福祉サービスセンター 3 使用車輦： 社協所有の福祉車輦 4 実績</p> <p>利用者数 延 52名（昨年度117名） 事業収入 129千円（昨年度比較46%）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額（単位：千円）</td> <td>444</td> <td>427</td> <td>340</td> <td>280</td> <td>129</td> </tr> <tr> <td>前年度比（単位：千円）</td> <td>△174</td> <td>△17</td> <td>△87</td> <td>△60</td> <td>△151</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成29年10月より南小国町タクシー利用費助成事業が開始</p>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	実績額（単位：千円）	444	427	340	280	129	前年度比（単位：千円）	△174	△17	△87	△60	△151
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度															
実績額（単位：千円）	444	427	340	280	129															
前年度比（単位：千円）	△174	△17	△87	△60	△151															
<p>3 地域福祉権利擁護事業 （日常生活自立支援事業） 【地域福祉推進】</p>	<p>高齢化や病気、障がいなどで判断能力等が十分でないため、日常生活での福祉サービスの利用や、金銭管理がうまくできない方々の生活支援を目的に実施。</p>	<p>1 対象者 認知症や知的障がい、精神障がいにより、情報の入手や理解、判断、意思表示の能力が低下し、日常生活において福祉サービスなどの利用が本人ひとりでは適切に行なうことが困難な方</p> <p>【支援内容】福祉サービス等の利用援助、日常的な金銭管理、書類等の預かり等</p>																		

事業名	事業目的	事業概要
 <p>そんな日常のお困りごとを、わたしたちがお助けします！</p> <p>事業担当職員 相談を受け、ご本人の希望をお聞きしながら一緒に支援計画をつくり、契約までお手伝いします。</p> <p>生活支援員 契約内容にそって定期的に訪問します。福祉サービスの利用手続きや預貯金の出し入れなどをお手伝いします。</p>		<p>【支援体制】 担当職員と生活支援員（社協職員兼務4名）を配置し、小国郷内関係機関と連携を図りながら相談支援に努めた。また、県社協地域福祉権利擁護センターの指導監督の基、預金通帳等の適正な管理（預金通帳残高等の月次報告・点検）に努めました。 実績：利用者 7名、相談援助 236回）</p> <p>【指導監督】 熊本県社会福祉協議会地域福祉権利擁護支援センター戸別訪問（令和2年11月26日）</p> <p>2 預かりサービス事業 地域福祉権利擁護事業の契約までの間等に対応する事業として実施 サービス内容：預金通帳・印鑑等の保管、金融機関の払い出し及び支払い時等の同行支援 利用料：1回 900円 実績：利用者0名（相談援助0回）</p>
<p>4 生活福祉資金貸付事業 （県社協一部受託事業） 【地域福祉推進】</p>	<p>低所得世帯、高齢者のいる世帯、障がい者のいる世帯等に、低利子で資金の貸し付けを行う。生活福祉資金調査委員会で、貸し付けの調査審議を実施する。また、延滞者については担当民生委員、県社協と協力し面接指導等を取り入れ、償還指導を積極的に進めていく。</p>	<p>1 福祉資金の種類 （1）総合支援資金（2）福祉資金（3）教育支援資金（4）離職者支援資金 （5）不動産担保型生活資金（6）臨時特例つなぎ資金（7）緊急小口特例貸付</p> <p>2 受託業務 （1）福祉資金の受付や申請等にかかる事務（窓口業務） （2）貸付や償還にかかる各種調査の実施や書類の作成 （3）担当民生委員・児童委員や民児協と連携した償還指導や援助活動の実施</p> <p>3 貸付・受付実績 （1）通常貸付件数 0件（相談件数 0件） （2）新型コロナウイルス対策特例貸付62件 内訳：緊急小口42件、総合支援14件、総合支援延長貸付4件、総合支援再貸付2件</p> <p>4 償還（返済）滞納者への個別訪問・面接指導の実施（※面接指導は実績なし）</p>
<p>5 一人暮らし高齢者への 元気支援事業 （町補助事業） 【地域福祉推進】</p>	<p>ひとり暮らし高齢者の孤独死防止及び災害時等で迅速に動ける体制を整備し、民生委員・地域住民で見守る体制を整備する。 また、孤独の緩和化を図るとともに社会活動への積極的参加を促進する。</p>	<p>1 一人暮らし高齢者等見守り訪問事業 コロナ禍のため、これまでの事業内容を見直し、南小国町と民生委員児童委員と共同で見守りや配慮が必要な世帯等の実態を把握し、戸別訪問等による見守り活動を強化することによって、問題の早期発見、適切な福祉の情報提供などに取り組み一人暮らし高齢者等の福祉向上を図ることを目的に実施しました。 訪問世帯：255世帯 実施時期：令和2年8月1日～令和2年9月4日 内 容：熱中症予防について注意喚起、健康づくりのリーフレット配布等</p> <p>2 安否確認・一人暮らし高齢者の実態把握 （1）災害発生及び予測時等における電話等による安否確認と被災状況確認 （2）民生委員児童委員協議会と連携してのやまびこ見守りMAP・リストの更新</p>

事業名	事業目的	事業概要
6 第6回 小国郷介護員養成講座の開催にむけた検証及び準備 (小国町社協との合同開催) 【地域福祉推進】	在宅介護が増加しているなか、地域住民に対して介護について学ぶ機会を提供し、在宅介護の質を高め、介護に携わる人材育成などにもつなげる。	1 小国郷介護員養成講座の開催 (小国町社協との共同事業) コロナ禍の為、開催中止。

7. 各種団体等の事務受託と活動への協力・支援 (担当部門 事務局)

事業名	事業目的	事業概要																		
1 熊本県共同募金会 南小国町分会の事務局運営 【総務】 【地域福祉推進】  南小国中学生 赤い羽根共同募金運動	赤い羽根共同募金運動に協力。区会や自治会、役場、企業、学校等を通して募金活動を実施。集まった募金は、熊本県共同募金会に送金し、実績額に応じて次年度に配分される。また、募金額の実績報告、配分金の用途の情報公開及び良質な共同募金事業実施に努め、町民への理解を高め地域福祉推進の一助となるように努める。	1 赤い羽根共同募金運動 10月～12月 令和2年度募金実績額 732,476円 (目標額 800,000円) 令和3年度配分金額 686,476円 (令和2年度共同募金・増額配分より) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和元2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額 (単位:円)</td> <td>1,227,035</td> <td>1,250,229</td> <td>1,136,445</td> <td>1,178,263</td> <td>732,476</td> </tr> <tr> <td>前年度比 (単位:円)</td> <td>20,207</td> <td>△21,806</td> <td>△113,784</td> <td>41,818</td> <td>△445,787</td> </tr> </tbody> </table> 2 県共募の指導に基づいた適切な事務局運営 3 義援金の受付・管理・情報提供 (日本赤十字社と合同で実施) □平成28年 熊本地震義援金 ¥ 3,288円 (令和2年度受付分) □令和2年7月豪雨災害義援金 ¥ 36,753円 □その他、適宜全国で発生した災害における義援金等の情報発信に努めた 4 共同募金データベースはねっとの管理 5 共同募金に関する情報提供 (社協だより『りんどう』77号) 6 災害見舞金の手続き (0件) ※災害救助法が適用された場合は対象外 7 南小国町分会役員会の開催 (南小国町社会福祉協議会 理事会と併せて開催) 8 各種会議への参加 (1) 市町村共同募金会事務局長会議 ※コロナ禍の為に中止 (2) 市町村共同募金担当者会議 ※コロナ禍の為に中止		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元2年度	実績額 (単位:円)	1,227,035	1,250,229	1,136,445	1,178,263	732,476	前年度比 (単位:円)	20,207	△21,806	△113,784	41,818	△445,787
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和元2年度															
実績額 (単位:円)	1,227,035	1,250,229	1,136,445	1,178,263	732,476															
前年度比 (単位:円)	20,207	△21,806	△113,784	41,818	△445,787															
2 日本赤十字社 熊本県支部南小国分区の事務局運営 【総務】 【地域福祉推進】	日赤の社員からの社費の取りまとめへの協力、及び社員状況の管理等を行う。また、日赤活動等を町民へ情報提供し日赤事業への理解・関心を高める。	1 日赤の救援物資の管理を行い、災害時に適切に被災者へ救援物資を届ける。 (※救援物資保管場所 りんどう荘福祉サービスセンター) 配布件数 36世帯 ※全て令和2年7月豪雨災害による被災 2 日赤県支部の指導に基づいた適切な事務局運営 (熊本県支部の訪問指導を受けた) ※2年に1回 3 義援金の受付・管理 (共同募金会と合同で実施) ※前述 熊本県共同募金会南小国町分会の事務局運営を参照																		

事業名	事業目的	事業概要																		
		<p>4 日赤会費のとりまとめ及び社員管理 会費 一般社員 500円以上 特別社員 2,000円以上 法人社員 2,000円以上 令和2年度実績額 449,500円 (昨年度比較△78,500円増)</p> <table border="1" data-bbox="891 395 2134 571"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額(単位:円)</td> <td>538,500</td> <td>533,500</td> <td>522,000</td> <td>528,000</td> <td>449,500</td> </tr> <tr> <td>前年度比(単位:円)</td> <td>△11,000</td> <td>△5,000</td> <td>△11,500</td> <td>6,000</td> <td>△78,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>5 日赤活動の情報提供 (社協だより『りんどう』77号) 6 各種会議等への参加 日赤事務担当者会議 ※コロナ禍の為中止</p>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	実績額(単位:円)	538,500	533,500	522,000	528,000	449,500	前年度比(単位:円)	△11,000	△5,000	△11,500	6,000	△78,500
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度															
実績額(単位:円)	538,500	533,500	522,000	528,000	449,500															
前年度比(単位:円)	△11,000	△5,000	△11,500	6,000	△78,500															
<p>3 老人クラブ連合会の事務・事業への支援 【総務】 【地域福祉推進】</p>  <p>子どもの見守りパトロール (市原小学校 二川神社前)</p>	<p>福祉活動を積極的に展開している老人クラブの活動支援の一環として事務局運営を支援する。</p>	<p>1 南小国町老人クラブ連合会の事務局 支援 (1) 役員会の開催 (3回開催) (2) 単位老人クラブ (17クラブ) への事務支援 (3) 各種会議等への参加 (町老連役員・シルバーヘルパ-研修等) (4) 老人クラブ傷害保険の加入促進及び保険請求事務への支援</p> <p>2 老人クラブ連合会事業への支援 (1) 黒川一泊研修 ※コロナ禍の為中止 (2) グラウンドゴルフ大会 (令和2年10月13日) 参加者 65名 (3) 健康ふれあいスポーツ大会への協力 ※コロナ禍の為中止 (4) 子どもの見守りパトロール事業への協力 令和2年9月16・23・30日、10月7日・14日 活動者数 83名 (5) 第24回 新春演芸大会 ※コロナ禍の為中止 (6) 全国一斉社会奉仕の日への協力 (令和2年9月15~21日) (7) その他、各種事業等への協力</p>																		

事業名	事業目的	事業概要
		<p>3 シルバーヘルパー コスモス会への事務及び活動支援</p> <p>(1) 総会の開催 ※コロナ禍の為中止 会員数27名(令和2年4月1日現在)</p> <p>(2) 班長会の開催(0回開催)</p> <p>(3) 地域の見守り等が必要な高齢者への友愛活動(見守り・訪問活動) ※コロナウイルス感染拡大防止のため活動自粛</p>
<p>4 当事者団体・地域団体の支援</p> <p>【総務】</p> <p>【地域福祉推進】</p>	<p>障がい者の当事者団体や福祉活動を積極的に展開している各種団体を活動支援の一環として支援する。</p>	<p>1 障がい者(児)福祉事業</p> <p>(1) サポートセンター悠愛と連携した障がい者等への相談支援 (実績10名) 内新規3名</p> <p>(2) 障がい者等への相談支援(生活困窮者等自立相談支援制度) (実績16名) 内新規10名</p> <p>2 福祉団体活動促進助成事業(財源:寄付金・社協会費・共同募金)</p> <p>町内で活動する福祉関係団体等の活動促進の為に助成事業を実施</p> <p>—指定助成団体—</p> <p>① 中原婦人会(18,000円)</p> <p>② 南小国町食生活改善推進員協議会(54,000円)</p> <p>3 団体・地域活動の支援</p> <p>町内で活動する福祉関係団体が企画・運営する事業を積極的に支援し、将来に渡り活動が継続していくように支援をおこなった。</p>



さくら荘カフェ(会場:さくら荘)



高齢者ミニデイサービス事業(馬場地区)



本町地区(本町さくら会)
毎週水曜 19時30分～
いきいき100歳体操他

8. 居宅サービス事業（介護保険・介護予防日常生活支援総合事業・障がい者総合支援法）

（担当部門 在宅福祉サービス）

介護保険事業及び介護予防等の事業による総実績額は **87,119千円**（昨年度比較 約 100.3%）と増収となった。介護保険分野における収入確保は、介護保険制度改正などの影響もあり、今後も更に厳しくなってくることが予想される為、新たなサービスの実施等の収益確保を図っていく必要がある。

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
実績額（単位:千円）	86,594	98,997	87,956	86,826	87,119
前年度比（単位:千円）	672	12,403	△11,041	△1,130	293

事業名	事業目的	事業概要																		
1 居宅介護支援事業 【居宅介護支援事業所】	要介護者が住み慣れた自宅で自立したその人らしい生活がおくれるよう、心身の状況、置かれている環境、本人や家族の意向等を勘案して居宅サービス計画（ケアプラン）を作成します。	<ol style="list-style-type: none"> 事業所名／所在地 りんどう荘居宅介護支援事業所（りんどう荘内） 内容 介護支援専門員（ケアマネージャー）を配置し、ご利用者本位の考えに立ち適切なサービス提供の支援をおこなった。 (1) 介護支援専門員による相談援助 (2) 居宅サービス計画（ケアプラン）の作成 常勤換算3名において、<u>1,102名</u>、<u>月平均92名</u>（昨年89名）のケアプランを作成し、介護保険請求額17,730千円（昨年度比較約104%）となり、収入としては増額となった。今後も安定した収益を確保するためには、地域包括支援センター、行政、福祉施設や医療などの関係機関と連携を図り、本人、ご家族への支援を強化し、ケアプラン作成数の増に繋げるように努めていきます。 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 28 年度</th> <th>平成 29 年度</th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和 2 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額（単位:千円）</td> <td>12,775</td> <td>14,289</td> <td>13,908</td> <td>16,960</td> <td>17,730</td> </tr> <tr> <td>前年度比（単位:千円）</td> <td>644</td> <td>1,514</td> <td>△381</td> <td>3,052</td> <td>770</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> 居宅サービス事業者や介護保険施設・医療機関等との連携強化 サービスの継続的管理と評価 地域包括支援センター、福祉事務所、民生委員等との連携 南小国町地域ケア会議、個別ケース検討会等への参加 特定事業所加算の取得に向けた体制を整備（新規事業） <ol style="list-style-type: none"> 常勤専従の主任介護支援専門員1名配置及び介護支援専門員2名配置 24時間連絡体制を整備 介護支援専門員の計画的な研修 介護支援専門員実務者研修における実習生受入 事例検討会、研究会議等の実施及び参加 		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	実績額（単位:千円）	12,775	14,289	13,908	16,960	17,730	前年度比（単位:千円）	644	1,514	△381	3,052	770
	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度															
実績額（単位:千円）	12,775	14,289	13,908	16,960	17,730															
前年度比（単位:千円）	644	1,514	△381	3,052	770															



事業名	事業目的	事業概要																		
<p>2 基準該当サービス 訪問介護事業 介護予防・日常生活支援総合事業 【訪問介護】</p>	<p>高齢者等の在宅での生活を支援するため、ご利用者宅に訪問介護員が訪問し、介護サービス等を提供します。</p>  	<p>1 事業所名／所在地 りんどう荘福祉サービスセンター（りんどう荘内）</p> <p>2 訪問介護事業 要介護の判定を受けた者に対し、利用者との契約により、ホームヘルパーを訪問介護計画に沿って派遣し、家事や介護の援助及び相談等を行った。 (1) ホームヘルパーの派遣（生活支援、身体介護）</p> <p>3 介護予防・日常生活支援総合事業 要支援1、2の判定を受けた者に対し、利用者との契約により、計画に沿ってホームヘルパーを派遣し、自立支援を目的とした援助及び相談等を行った。 (1) ホームヘルパーの派遣（生活支援）</p> <p>4 実績（訪問介護事業・介護予防・日常生活支援総合事業） ケアプランに基づき月平均29名（延346名）のお客様に常勤ヘルパーと非常勤ヘルパーで対応した。介護保険請求実績額は、10,639千円（昨年度比較約96%）と、昨年度より収入減となった。単独事業としては、非常に厳しい経営状況であり、複数の居宅サービス事業を展開していくことで事業の維持が出来ている状態である。高齢化率の高い本町では訪問介護の必要性も高くサービスの利用は増加傾向です。今後も利用者の確保、サービスの質向上に努めていくとともに、経費等の削減にも努めていき効率のよい事業体制を図っていきたい。</p> <table border="1" data-bbox="875 871 2092 994"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額（単位:千円）</td> <td>9,151</td> <td>9,314</td> <td>11,899</td> <td>11,081</td> <td>10,639</td> </tr> <tr> <td>前年度比（単位:千円）</td> <td>△708</td> <td>163</td> <td>2,585</td> <td>△818</td> <td>△442</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	実績額（単位:千円）	9,151	9,314	11,899	11,081	10,639	前年度比（単位:千円）	△708	163	2,585	△818	△442
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度															
実績額（単位:千円）	9,151	9,314	11,899	11,081	10,639															
前年度比（単位:千円）	△708	163	2,585	△818	△442															
<p>3 通所介護事業 介護予防・日常生活支援総合事業 【通所介護】</p>	<p>高齢者等の在宅での生活を支援するため、通所介護事業所において介護サービス等を提供します。</p> <p>また、サービスの充実を図る上で年末年始を除く、土曜日・祝祭日の営業を行います。</p>	<p>1 事業所名／所在地 りんどう荘福祉サービスセンター（りんどう荘内）</p> <p>2 通所介護事業 要介護の判定を受けた者との契約により、通所介護計画に沿ったサービス提供を行った。</p> <table border="0" data-bbox="936 1203 1659 1417"> <tr> <td>ア. 入浴サービス</td> <td>イ. 食事サービス</td> </tr> <tr> <td>ウ. 日常生活上の援助</td> <td>エ. 健康状態の確認</td> </tr> <tr> <td>オ. 相談・助言</td> <td>カ. 送迎サービス</td> </tr> <tr> <td>キ. ケース検討会議等の実施</td> <td>ク. 苦情等の受付</td> </tr> <tr> <td>ケ. 栄養改善</td> <td>コ. 口腔機能向上</td> </tr> <tr> <td>サ. 個別機能訓練</td> <td></td> </tr> </table>	ア. 入浴サービス	イ. 食事サービス	ウ. 日常生活上の援助	エ. 健康状態の確認	オ. 相談・助言	カ. 送迎サービス	キ. ケース検討会議等の実施	ク. 苦情等の受付	ケ. 栄養改善	コ. 口腔機能向上	サ. 個別機能訓練							
ア. 入浴サービス	イ. 食事サービス																			
ウ. 日常生活上の援助	エ. 健康状態の確認																			
オ. 相談・助言	カ. 送迎サービス																			
キ. ケース検討会議等の実施	ク. 苦情等の受付																			
ケ. 栄養改善	コ. 口腔機能向上																			
サ. 個別機能訓練																				

事業名	事業目的	事業概要																		
<p>4 障がい者総合支援法 基準該当居宅介護等事 業の提供 【訪問介護】</p>	<p>居宅介護等事業者として町に登録し、利用者主体のサービス提供を目指すとともに、地域で利用者が自立して生活できるよう家事や外出等の日常生活を支援します。</p>	<p>1 居宅介護事業（ホームヘルプサービス） 町より認定を受けた者に対し、利用者との契約によりホームヘルパーを派遣し、家事や介護等の援助及び相談等を実施 （1）訪問介護の提供 （2）訪問介護計画の作成 （3）ケース検討会等の実施</p> <p>2 実績</p> <p>利用者数 2人 事業収入 640千円（昨年度比較 約180%）</p> <table border="1" data-bbox="920 502 2063 624"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> <th>平成30年度</th> <th>令和元度</th> <th>令和2度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績額（単位:千円）</td> <td>226</td> <td>293</td> <td>454</td> <td>353</td> <td>640</td> </tr> <tr> <td>前年度比（単位:千円）</td> <td>△57</td> <td>67</td> <td>161</td> <td>△101</td> <td>287</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元度	令和2度	実績額（単位:千円）	226	293	454	353	640	前年度比（単位:千円）	△57	67	161	△101	287
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元度	令和2度															
実績額（単位:千円）	226	293	454	353	640															
前年度比（単位:千円）	△57	67	161	△101	287															
<p>5 南小国町地域包括支援 センターへの職員出向 【総務】</p>	<p>平成30年度から南小国町役場の直営となり、地域の高齢者の心身の健康維持、保健福祉医療の向上、生活の安定のために必要な援助、支援を包括的にこなう中核的な機能が発揮されるよう、本会職員を出向させ高齢者福祉向上に貢献します。</p>	<p>1 職員の出向 以下の資格を所持する職員を出向させた。 ➤ 主任介護支援専門員 1名 ➤ 社会福祉士 1名</p> <p>2 地域包括支援センターとの連携 高齢者の方々が、安心して暮らすことができる地域づくりを目指し、地域包括支援センターと連携し、高齢者福祉向上に努めました。</p> <p>【主な連携事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 南小国町地域福祉総合実践計画の推進 ◇ 一人暮らし高齢者元気支援事業（見守り訪問事業） ◇ 民生委員児童委員との連携 ◇ ふれあいサロン研修会 ◇ 総合相談事業での連携 ◇ 地域ケア会議への参加 ◇ 小国郷医療福祉あんしんネットワーク ◇ 認知症カフェひとよこい 																		

資 料 集

1) 南小国町の概況(令和2年4月1日 現在 住民基本台帳調べ)

- 面積 115.88 km²
- 人口・世帯数 4,03,731名 ・ 1,659世帯
- 自治会・行政区(32ヶ所)
- 教育環境 学校数 (令和2年4月現在)
- 小学校3校・児童数 185名
(内訳:市原99名 中原35名 りんどうヶ丘51名)
- 中学校1校・生徒数 79名
- 保育環境 町立保育園 3園・総園児数 130名(定員)

2) 福祉環境(令和2年4月1日現在)

- 高齢率 42.5%
- 65歳以上の人口 1,585人
- 15歳未満人口 438人
- 民生児童委員 13名
- 主任児童委員 2名
- 老人クラブ数 17クラブ 会員393名 加入率24.7%(65歳以上の人口比率より)
- 一人暮らし老人数(65歳以上) 304人
- 高齢者夫婦世帯(65歳以上) 208世帯
- 生活保護世帯 17世帯
- 身体障がい者手帳交付数 259人
- 療育手帳交付数 69人
- 精神障がい者 16人
- 母子世帯数 41世帯(寡婦世帯も含む)
- 父子世帯 3世帯
- 要支援・要介護認定者数 335名

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
23人	28人	109人	63人	57人	40人	15人